



広島女学院同窓会大阪支部だより

2025年4月発行 第45号

広島女学院同窓会ホームページ
<https://www.hjgaines.com/>



広島女学院同窓会大阪支部ホームページ
<https://www.ayame-osaka.org/>



<2025年度広島女学院同窓会年間聖句>

これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。
(ヨハネによる福音書 16章33節)

2024年度

広島女学院関西ブロック同窓会

2024年5月22日、関西ブロック同窓会が、大阪西の丸庭園内「大阪迎賓館」にて開催されました。純和風建築の落ち着いた館から一步庭園に出れば、目の前に大阪城天守閣が見えるすばらしいロケーションでした。当日は、高4回卒(91歳)から高52回卒(43歳)まで、同窓生69名ががつどいました。



ゲストに、広島より渡辺信一広島女学院中学高等学校長をお招きし、現在の中学校高校の様子などをお話しいただきました。少子化で学校運営も難しくなる中、時を経ても変わらない女学院の教育理念の継承に力を尽くしたいと、感極まって涙をためて話されたお姿が深く印象に残っています。続いて竹内路子同窓会長がご挨拶でおっしゃった「同窓会は母校に心を寄せるもの」という言葉も心に響きました。



今回もう一組のゲストは、「Pino Bozzolo」。広島女学院中高マンドリンクラブ出身の大下真由さん(リュート・モデルノ)と松江亜紀子さん(ギター)のお二人で結成されているデュオです。その美しく、力強く、また優しい演奏に、会場中聴き入りました。



懇親会は、センスの良い味と盛り付けのフレンチをいただきながら和やかに進みました。敬老プレゼントのコーナーでは80歳以上の方15名が紹介されましたが、そのお元気で颯爽としたお姿に感嘆の声があがっていました。

あっという間の2時間半でしたが、ひとときあの初々しい女学院時代に戻りアットホームな会に心も暖かくなりました。

初めての担当で緊張されながらも、細部にまで心配りしながら素敵な企画を練っていただいた大阪支部 新役員の方々に感謝です。お疲れ様でした。

宇佐美悦(高25/大方)

《参加者のこえ》

《会場のようす》



演奏ですてきな雰囲気を作ってくくださった、兵庫支部の山本さん(高42)▼



結婚してから同級生とも全然連絡を取っていませんでしたので、このまま参加することもないかなと退会も考えていた時に、現在の役員さんから声を掛けていただき初めて参加しました。知り合いも少なく不安な気持ちで出席しましたが、数学を教わった渡辺校長先生の心温まるお話、リュート・モデルノ&ギターの素晴らしい演奏、卒業以来久しぶりに歌う讚美歌や校歌、あの頃を思い出して楽しい時間を過ごすことができました。ご尽力いただいた方々、どうもありがとうございました。

柴田容子(高40/青山)

2025年度広島女学院関西ブロック同窓会 in 兵庫
2025年5月27日(火) 第一楼(神戸旧居留地)にて
※詳細は別紙、またはこちらから⇒



広島女学院同窓会大阪支部の
公式LINEアカウントができました!

お友だち登録お願いします→

ホームページも♪ <https://www.ayame-osaka.org/>



歴史散歩

2024年10月9日 近江八幡、安土へ

『海外への憧れ～天智天皇、織田信長そしてヴォーリス～』

まだまだ暑かった10月初旬、歴史散歩に参加しました。応募者30名（参加者29名）の大盛況。同期とのグループ旅行に合わせ、関西以外（広島、大竹、名古屋など）からの参加者も多いようでした。

関西ブロック長山口裕子さんの引率で、まずは市辺の紫草を栽培する御料地と伝わる場所へ。現在は万葉植物園です。“…紫野ゆき標野ゆき…”額田王の有名な和歌ですが、万葉集では恋の歌に分類されておらず、行事終了後の宴会で余興として歌われたものでした。野守に見つかったらどうしよう、人妻なのにと心配したのにフィクションでした。

この日はあいにくJRダイヤが乱れ、出発時間も遅れたため、次の安土では1カ所をめぐり解散。しかし、あるグループは駅近くのヴォーリス設計のお家へ。そしてあるグループは、安土城址405段の石段に挑戦。せっかくなので私も安土城跡へ。メンバーは高12から高32までの6名です。案の定ヘロヘロになりましたが、登りきった天守閣跡の風の涼やかなこと！久々の達成感でした。

楽しい1日をありがとうございました。山口さんを始めお世話いただいた方々に感謝。

また来年も楽しみです！

ホテルに戻ると歩数は21534歩となっていました。

山口曜子(広島支部:高24 文英6/前川)



あのころ 課外活動編

印象に残っている課外活動は？
みなさんのお葉書から紹介します



- 合唱部でメサイアを歌ったこと。夏に学校の教室に布団をしいて合宿し、メサイアの練習をしました。
〈渡辺(高23/長嶋)〉
- マンドリン・ギタークラブで、吉島刑務所に慰問に行ったこと。
〈西池(高32/柴田)〉
- 大学でESSに所属して英語劇をおこない、フィールズのおじいさん役を演じた事が思い出深いです。広島公会堂で関学のグリークラブとハレルヤを合唱できたこと。クワイヤに入っていました。
〈平田(大英17/高石)〉
- 中学3年時の修学旅行。各クラスで行き先を自分達で決定し、プランまで立てて行けたことです。自由で自主性を重んじる教育であったと思っています。
〈堤(高33/浦)〉
- 中学に入学した昭和25年は粗末な校舎でプールもなく、太田川で水泳、夏の包ヶ浦の臨海学校、道後山、大山登山、牛田山まで歩いて田植えに行ったことなど、なつかしいです。
〈有田(高8/戸野)〉
- 中学の頃、映画鑑賞があり(授業として)楽しみでした。「親鸞」を観たのが印象深く残っています。
〈立花(高17 短大16/森島)〉
- 修学旅行、初めての友人たちと一緒に泊まりでワクワクした。
〈松宮(高33 文英15/小田)〉

- 中学2年生の登山合宿。久住山に登りました。頂上からの景色や清々しい気持ちは一生の宝物です。
〈横山(高65/柳谷)〉
- 山岳部に属して、よく山歩きをしました。大学3年の夏、熊田ムメ先生に引率していただき、初めて北海道に行きました。なつかしい思い出です。
〈藤本(大英6/吉村)〉
- 卒業論文が大変だった。
〈上坂(文日1)〉
- 戦争中だったので修学旅行はありませんでした。
〈若松(高女49/岡)〉
- 修学旅行は信州方面でした。10月だったので、もう、すっかり秋も深まっていて、紅葉が美しすぎて感動しました。この時、初めて「生きてて良かった！」と思いました。
〈島野(高36/西川)〉
- 修学旅行 中学の平戸、高校の白川郷。
〈三木(高37/木本)〉

ひとつこと

みなさんからのメッセージや
近況を「ひとつこと」サイズで紹介します

- 迎賓館訪問楽しみです。比較的近くに住んでいますが、これまでチャンスがありませんでした。また、久しぶりにみなさまにお会いできる事ワクワクしています。
〈八幡(大英15/渡辺)〉
- 同窓会のみなさまのお働き、感謝です。関西ブロック同窓会が豊かに祝されますようお祈りいたします。
〈小田部(高9/原野)〉

2024 年度 支部会費納入者 (敬称略)

●週 2 回リハビリテーションに7、8 年前から行って
います。両ヒザが悪いので、買物も手押し車で近所の
スーパーに行っております。2 月で 99 才になりました
ましたが元気に過ごしております。

＜若松(高女 49/岡)＞

●いつまでも思い出すのは牛田の山です。バレーボー
ルの関西代表、今はゴルフの小さい玉です。コースか
らグランドゴルフに。独居、愛犬と杖を片手に頑張っ
ています。80 のカベを過ぎ、米寿に向かってドクタ
ーと仲良くしています！大阪在住 50 年になります。
よろしく！

＜玉置(短大7/藤路)＞

●まだまだ日々忙しくしております。いつもお世話さ
まになり、ありがとうございます。

＜窪崎(高 19 文英1/永田)＞

●102 才の母が健在でいてくれるのを励みに、自分の
高齢化を忘れて何とか元気に過ごせる幸せを感謝し
ています。

＜入内島(高 13/福場)＞

●高校を卒業して宝塚に入りました。82 才になりま
すが、ジャズダンスを教えています。

＜依田(高 13/島本)＞

●高校からお世話になり、聖書の時間にとまどった
日々でしたが、沢山の友人にめぐまれ楽しい日々を
送ることができました。短大ではクワイヤに加わり
いそがしい時間をやりくりして参加でき、ミッシ
ョンスクールで良かったと思う日々を送りました。

＜西村(高 12 短大 11/山下)＞

●8 年間女学院に通わせていただき、キリスト教・教
会に触れ感謝です。今でも、マタイマルコ…よく覚え
ています。歳をとり、出かけるのはお医者さまに行く
ことが増えましたが、プールで泳いだりがんばって
おります。

＜池内(高 17 短 16/向井)＞

●卒後 30 年経ちますが、マンドリン部の同級生とは
毎年忘年会をしています。厳しい部活動でしたが、
松重先生には感謝しています。PINO BOZZOLO の
演奏をいつか聴きたいです。小児外科医としては
責任ある立場になりましたが、毎日楽しく過ごして
います。術後元気になった子供たちの笑顔と成長が
何よりの喜びです。

＜田中(高 46/老松)＞

●今年国家試験に合格し、社会福祉士として働き始め
ました。57 歳の新人です。元気いっぱい(?)でがん
ばっていきます。

＜大西(高 37/田代)＞

●今年も無事にやさしい桜に逢えて幸せでした。

＜榎本(専家 26/大洲)＞

＜お名前(卒年/旧姓)＞



敬老プレゼント

広島女学院同窓会
大阪支部では、
心ばかりの敬老の
気持ちをこめて、
80歳になられた方に、
和菓子をお送りしました。



以下の方々から、寄付をいただきました

ご協力ありがとうございました。

**同窓会大阪支部の活動は、
みなさまの会費でなりたっています
同窓会費納入と寄付にご協力ください**

年会費 1,000円

下記のいずれかの方法でお願いいたします

- ①同封の振替用紙にて
- ②ゆうちょ銀行から郵便振替
ATMから 00990-7-92839
- ③他銀行からゆうちょ銀行に振込
ゆうちょ銀行 普通預金
店番418 □座番号 8632557

関西ブロッククリスマス祝会

12月7日(土)、大阪東十三教会にて広島女学院同窓会関西ブロック主催のクリスマス祝会が開催され、24名の同窓生が集まりました。

オルガンの伴奏に合わせて一同で讃美歌を歌い、聖書を通じてイエス・キリストの誕生をたどる礼拝は、懐かしい学び舎での礼拝を思い出させるひとときです。心を一つにして祈りを捧げたその時間は、私たちの絆を改めて感じさせてくれました。

牧師の岡本先生はこの十二月でご結婚四十周年をお迎えになり、闘病中でいらした奥様が平癒されたとのこと。喜ばしいお知らせに出席者みな笑顔でお祝い申し上げました。礼拝後には、お茶とお菓子を囲んで30分ほどのティータイムを楽しみました。参加者同士で近況を報告し合い、笑顔とともに再会を喜ぶ心温まる時間はあっという間です。窓から降り注ぐ冬の日差しは柔らかで、私たちの思い出を照らしてくれていました。



コロナ禍を経た今、感染対策を施しつつ、旧交を温める機会でもあるクリスマス祝会の在り方を試行錯誤されているとうかがい、五年ぶりに参加する者として頭が下がる思いです。会場となる大阪東十三教会にはエレベーターも設置され、幅広い年代の方々が参加しやすくなったのは心強く思いました。久しぶりに会う同期や諸先輩方の姿に励まされるばかりですが、また来年お会いできることを楽しみにしております。 佐藤葉子(高35/角振)

今、平和について考える～同窓生の活躍より～

昨年12月、読売新聞夕刊の「ズームアップ」欄において、日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことに関連し、語り部として活動されている藤本勝子さん(大英6/吉村)の紹介記事が掲載されました。藤本さんは、現在東大阪市に在住し、東大阪市役所や図書館などからの依頼を受けて、原爆に関する自身の体験を語り継ぐ活動を続けておられます。

昭和20年8月6日、藤本さんは広島市西区の自宅で被爆し、当時9歳(小学4年生)でした。爆心地に近かったため、10代のお姉様方を含む家族を失い、その経験は今も藤本さんの胸に深く刻まれています。

藤本さんからは、次のようなメッセージをいただいています。

「高齢になってきたので、核のない世の中を後の人々に託したいです。ノーベル賞受賞については、父母や姉に『無駄死にはでなかったですよ』と報告し祈りました。広島に生まれ育った者の使命として、世の中から核兵器がなくなるように努力していかないといけないと思っています。」

このように、藤本さんは自身の体験を語りながら、核兵器廃絶への強い思いを伝えています。今、世界各地で戦争や紛争が続いている現実を目の当たりにしながら、私たちも広島女学院の卒業生として、何をすべきか、再び考え、行動する時が来ているのかもしれませんが。

南方香織(高40 文英22/木原)

※女学院同窓会報「花あやめ」20号(6月発行)に、藤本さんからのメッセージが寄せられる予定です。

2024年度 大阪支部会計報告

<収入>

| | |
|----------------|-----------|
| 前年度繰越 | 199,455 |
| 支部会費 | 77,517 |
| 関西ブロック同窓会会費、寄付 | 670,000 |
| 寄付 | 48,952 |
| クリスマス献金 | 33,947 |
| クリスマス祝会会費 | 11,550 |
| 利子 | 16 |
| 収入計 | 1,041,387 |

<支出>

| | |
|-------------|-----------|
| 支部だより 印刷 | 14,150 |
| 文具事務費 | 2,177 |
| 交通通信費 | 94,392 |
| 会議費 | 1,700 |
| 関西ブロック同窓会経費 | 663,943 |
| 敬老プレゼント | 16,617 |
| クリスマス祝会諸経費 | 38,705 |
| 寄付(止揚学園) | 5,000 |
| 支出計 | 836,684 |
| 次年度へ繰越 | 204,703 |
| 合計 | 1,041,387 |

なおこのほかに特別会計として預金¥750,000-があります

上記の通り相違ありません。

2025年3月19日 会計監査

宇佐美 悦

2024年度 大阪支部活動報告

- 3月6日 大阪支部だより校正 出席9名
ブロック同窓会打合せ 出席10名
- 4月10日 大阪支部だより発送 出席12名
ブロック同窓会打合せ
- 5月22日 関西ブロック同窓会 出席70名(内大阪27名)
於:大阪迎賓館 ※大阪支部担当
- 7月17日 ブロック同窓会振り返り会 出席9名
- 9月4日 敬老プレゼント発送 出席4名
クリスマス祝会打合せ 出席8名
- 11月13日 関西ブロッククリスマス礼拝準備会
大阪支部だより打合せ 出席11名
- 12月7日 関西ブロッククリスマス祝会 出席24名
於:大阪東十三教会
メッセージ「イエス・キリスト誕生」 岡本寿吉牧師
- 2月26日 大阪支部だより校正 出席10名
- 3月19日 会計監査
- 3月26日 大阪支部だより発送 出席10名

*編集後記*実は前回の大阪万博にはまだ生まれてなかった私ですが、太陽の塔の前をよく通るからか、すっかり馴染みの顔。例のミャクミャクも、意外とかわいい!?色々あれど、少しワクワクとお祭りを待つ♪西川典子(高44/米本)